

# 実施報告書

## 令和 7年度 「校庭芝生化地域連携事業」 実施報告書

区市町村名 武蔵村山市

学校名 武蔵村山市 立 第三中学校

1 事業目的 協議会名 武蔵村山市立第三中学校 学校運営協議会

学校と地域が連携・協働した芝生の維持・管理及び活用等の仕組づくりを推進することを通して、子供の心身の成長・発達や地域の教育力向上を目指す。

### 2 主な取組と成果

#### ●グリーンサポーター等の維持管理体制の確立

・PTA等による芝生管理に係る体制を、環境委員会という形で効率的に行えるように整えた。  
(構成) 校長・副校長・教職員・PTA・学校運営協議会・各自治会長・青少対委員

・本事業を活用することで、保護者・地域の協力の下で芝生の維持・管理等を行う体制を構築でき、生徒のボランティアマインドの育成に貢献することができた。  
・芝生を活用した行事を実施することで、芝生に対する理解や地域の輪が広がり、生徒の利用も増加した。

### 3 取組内容

#### ○「ゼロカーボン学習を通じたまちづくり」学習

実施日 10月8日(水)・12月10日(水)

対象者 1・2年生 200名

総合的な学習の時間や理科の授業においてまちづくり学習を実施している。また、生徒のボランティア活動の一環としてKSK(校庭の芝生をきれいにしよう)ボランティアを生徒会で募集し、活動を行っている。

本年度は、芝生の地表温度の計測を実施し、地球温暖化防止に芝生が貢献しているのかどうか調査したグループもあった。



#### ○月例芝刈り会(学校運営協議会・PTA環境委員)

実施日 4月14日(月)・5月17日(土)・5月26日(月)・6月24日(火)・9月6日(土)・10月8日(水)  
12月10日(水)

参加人数 延べ45名

学校運営協議会環境部会やPTA環境委員が中心となり月例の芝刈り会を実施し、種まきやサッチング、エアレーション等の講習も行った。



### 4 今後について

・保護者や地域住民に対し、校庭芝生化の意義及び維持管理等への理解を広く地域に普及するための役割を期待する。

・地域の人々の多様な能力を生かし、校庭芝生の効果的な活用を図る企画・運営を期待する。

・運動会において、芝生の上で生徒・保護者共にお弁当を食べることを推奨する。

・保健体育科、美術科、理科等の授業において、芝生を活用した授業を実践する。また、総合的な学習の時間において「ゼロカーボン学習を通じたまちづくり学習」を実践し、地球温暖化防止に芝生がどのような影響を与えているのか考察させる。

・地域の人々の多様な能力を生かし、校庭芝生の効果的な活用を図る企画・運営を期待する。

・地域の人々の連携・協力により、校庭芝生の取組を通してたコミュニティづくりを期待する。

・生徒のボランティア意識の向上を図る。